

2023年度（第35回）

関西グランドシニアゴルフ選手権 決勝競技

期 日 2023年9月28日～29日

場 所 ゴルフクラブ四条畷

一般社団法人 関西ゴルフ連盟

ローカルルール

- アウトオブバウンズは白杭および白線のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。ただし、現にプレーするホールの白杭および白線を結ぶ線を越えて他のホールに止まった球はアウトオブバウンズの球とみなす。
- 修理地は青杭を立て、白線によってその縁を定める。
- イエローペナルティーエリアは黄杭、レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線によってその縁を定める。線と杭が併用されている場合は線がその縁を定める。
- ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かさない障害物とする。
- 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
- 規則 16.1 に基づいて救済を受ける場合、防球ネットの上、中、下を通さずに完全な救済のニヤレストポイントを決めなければならない。このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰：規則 14.7a に基づく一般
- 特定の用具の使用制限
 - 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型 G - 1』を適用する。
 - 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型 G - 2』を適用する。
 - 『適合球リスト・ローカルルールひな型 G - 3』を適用する。
 - 『壊れた、または著しく損傷したクラブの取り換え・ローカルルールひな型 G-9』を適用する。
 - 46 インチを超える長さのクラブの使用（ローカルルールひな型 G-10）を禁止する。
- 規則 10.3a は次のように修正される：プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。
ローカルルールの違反の罰：
 - そのプレーヤーはそうしたキャディーに援助してもらった各ホールに対して一般の罰を受ける。
 - 違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。
- 規則 5.5b は次のように修正される：2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：
 - 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
 - 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
- 規則 5.2b は次のように修正される：プレーヤーは、その日の自分の最終ラウンドのプレー終了後にそのコースで練習してはならない。ただし、指定練習区域を除く。
- 危険な状況のためのプレーの中断は、1回の長いサイレンによって伝えられる。その他すべての中断は、短いサイレンの繰り返しによって伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開は1回の長いサイレンによって伝えられる。（規則 5.7b 参照。）
- 第14番ホールのバンカー内のはしごは、規則 16.1 に基づき罰なしの救済が認められる動かさない障害物として扱われる。規則 15.2 に基づいて救済を受けることはできない。
ローカルルールの違反の罰：一般の罰。
- 人工の表面を持つ道路と白線でつながれた区域は、規則 16.1 に基づいて救済を受ける場合、1つの異常なコース状態として扱われる。
- 第4番ホールのグリーン左手前の青赤杭を立て、白線によって定められる区域はプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。規則 16.1f に基づき、そのプレー禁止区域による障害からの救済を受けなければならない。

注 意 事 項

- ラウンド中の乗用ゴルフカートの使用を認める。
- 練習は指定練習場で行い、打球練習場では備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1コインを限度とする。

競技委員長 小松 範行